

会 議 録

学 校 名	新座市立石神小学校			
会 議 の 名 称	令和4年度 第5回 学校運営協議会			
開 催 日 時	令和5年3月3日（金） 午前・ 午後 9時30分から 午前・ 午後 11時27分まで			
開 催 場 所	新座市立石神小学校校長室、なかよしホール			
出 席 委 員	石田 茂	○	荻原 洋志	×
	伊藤 順一	×	狩谷 昇治	○
	深沢 眞己	○	玉木 有美子	○
	長嶋 友美	×	佐久間 幸代	○
会 議 内 容	<p>1 開会のことば</p> <p>2 校長あいさつ</p> <p>3 協議</p> <p>（1）学校関係者評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の安全・安心な体制づくりについて、戸田市の事件を踏まえて想定外の事例もこれまでの事例も含めて複数の想定事例で研修の機会が取れるとよい。 ・A評価が11項目、B評価が7項目とバランスが取れている。B評価の項目についてA評価を目指して今後も取り組んでほしい。 ・「保護者・地域との連携協力」の3項目ともA評価であるので、引き続きA評価となるよう努力すること。 ・学力向上について、児童の達成度から鑑みると教職員がA評価をつけづらいのではないかと。児童自身が到達度を振り返り、家庭学習を通じて保護者にもゴールがわかるようにできる工夫があるとよい。 ・あいさつの推進は、プロジェクトを活用し、じわじわと第六中校区、そして近隣の中学校区へ広がるとよい。6年生が卒業し、第六中学校内での活躍が期待される。 ・教育のアナログの重要性の中に、経験を積むことと社会性の醸成などがあるが、デジタルとの融合を目指して新しい教育を進めてほしい。AIが文書を作成する時代である。学校での新しい教育を知ってもらうために、我々が前回体験したように、タブレットの体験会があってもよいのではないかと。 			

	<p>(3) 令和4年度の取組の紹介（児童発表）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1～4年の代表児童による発表。 この1年間で頑張ったこと、成長したことについて →この1年間の経験を大切にし、これからもますますの成長を期待する。 <p>(3) 令和5年度の学校経営案について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の負担を軽減するために、学校応援団・地域組織を積極的に連携し、協力場面をつくること。 →コロナ前の連携では、地域の高齢者による給食・清掃の支援、おやじの会の活動などがあった。コロナ後を見据えて、連携を深められるとよい。 <p>4 その他</p> <p>(1) 令和5年度の学校運営協議会委員について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石神町会の委員が交代予定であること。 <p>(2) 令和5年度の学校運営協議会開催予定及び内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則、水曜日開催で予定を組みなおす。 ・学校評価システムが変更予定であること。評価項目について、各学校の重点項目を1つずつ評価していただくことになること。 <p>(3) 令和5年度入学式の参列について</p> <p>5 閉会のことば</p>
会議資料	<p>資料1 次第 資料2 学校関係者評価シート（令和4年度） 資料3 学校運営協議会による評価シート 資料4 令和5年度学校経営方針</p>
公開・非公開の別	<p>① 公開 2 一部公開 3 非公開 (傍聴者 0人)</p>
その他の必要事項	なし

文責（ 教頭 長尾 友一 ）